

高士区 地域協議会 だより

第58号

発行：高士区地域協議会
令和8年7月25日発行

～自然と笑顔、集える高士コミュニティ～



■ 自主的な審議

○自主的な審議とは？

委員が自分たちでテーマを決めて、地域の課題や活性化などについて話し合うことです。

現在、地域コミュニティの維持～自然と笑顔、集える高士コミュニティ～をテーマに住民同士が気軽に直接顔を合わせることでできる取組について協議を進めています。

自主的な審議のテーマとスローガンを決定。高士ぬくもりつながりプロジェクトを試行します

高士区地域協議会では、地域課題について話し合う中で「近所に屋内で集い、遊べる場所がない」、「各世代の孤立（若者、成人、子育て世代、高齢者）」、「参加者の減少と担い手不足」、「住民同士の情報共有の場が少ない」といった問題が挙げられ、世代間で直接顔を合わせる機会が少なくなっていることが、地域全体の課題であると整理しました。



このことを踏まえ、地域協議会では、課題の解決に向けた取組を委員が主体的に進めるため、6月に有志で「高士ほっこりクラブ」を設立しました。残り2年の委員任期の中で地域の皆さんの力をお借りしながら、住民同士が気軽に集い、交流を深められる場づくりを「高士ぬくもりつながりプロジェクト」として試行する予定です。

町内会長に取組の説明と協力をお願いをしました



7月3日、町内会長の皆さんへ「高士ぬくもりつながりプロジェクト」について説明させていただきました。

令和8年度は**第5区**（北方、南方、大口）、**第1区**（稲谷、上曾根、下曾根）、**高士区全体**を対象に開催予定です。時期が近づきましたら改めてチラシ等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

■ 報告事項

戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園の統合園の設置に関する津有区地域協議会への諮問結果と今後のスケジュールについて（幼児保育課）



4園を統合し、新たな保育園を雄志中学校南側に設置する旨の諮問に対し、津有区地域協議会から「園の立地や開園後の交通量を加味し、園児や地域の安全に十分配慮した保育園としてください」との意見を付けて、「住民生活に支障なし」と答申があった旨報告がありました。

令和12年度の開園に向け、今年度から設計等が始まる予定です。

地域自治の推進に向けた今後の方策案について（地域政策課）

市では、地域を将来にわたり維持していくため、将来に希望の持てる持続可能な地域づくりに向けて検討を進めてきました。

6月24日の第4回地域協議会では、これまでの取組を通して見えてきた課題を整理した上で、右記の検討項目について、現時点での市の考え方が担当課から説明され、意見交換を行いました。

今後、市議会との意見交換や有識者からの意見聴取等を行いながら、方策が決定される予定です。

目的

地域を将来に渡り、維持していくための持続可能な地域づくり

地域自治推進の取組における 主な検討項目

- ・ 地域活動への支援
- ・ 地域運営組織への支援
- ・ 地域協議会
- ・ 地域自治区の区域

■ 高士区地域協議会を傍聴してみませんか？

高士区地域協議会は月1回程度（第3木曜日）、高士地区公民館で開催しています。

地域協議会は公開の会議です。どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。開催日程については、市のホームページでお知らせしています。



地域協議会の開催
状況はこちらから
ご覧いただける
ワン！

▲ 地域協議会の活動状況

お問い合わせ先（高士区地域協議会事務局）
上越市地域政策課 中部まちづくりセンター
（上越市木田1-1-3 市役所第二庁舎 2階）
TEL 025-526-1690 / FAX 025-520-5852
E-mail chubu-machi@city.joetsu.lg.jp